

Title	三%「パイロゾーン」ノ化膿菌ニ対スル作用
Author(s)	奥村, 鶴吉
Journal	齒科學報, 8(4): 17-19
URL	http://hdl.handle.net/10130/1480
Right	

三%「バイロゾーン」ノ化膿菌ニ對スル作用

大阪齒科醫師大會ニ於テ

奥村鶴吉

三%「バイロゾーン」ハ現今齒科醫間ニ賞用セラル、モノニシテ其主ナル用途ハ膿汁ヲ排去シ化膿ヲ制止スルニ在リ然ラバ本品ガ諸化膿病原菌ニ對シテ如何ナル作用ヲ呈スルカヲ研究スルハ頗ル切要ナルコトニ屬ス吾人今之ニ關スル小實驗ヲ述ベテ大方ノ高敷ヲ仰ガントス然レトモ此檢索未ダ完全セルニ非ザルヲ以テ唯其大要ヲ記シ尙他日ノ報告ニ依テ委細ヲ盡サント欲ス

茲ニ本題ニ入ルニ先チ「バイロゾーン」ナルモノト化膿菌トニ就テ少シク述ベントス

「バイロゾーン」ニ就テハ既ニ諸君ノ熟知セラル、トコロナルベキガ故ニ敢テ云々スルノ要ナシト雖世間往々之ヲ以テ過酸化水素溶液ノ名稱ナリトスルモノアリ然レトモ「バイロゾーン」ナル文字ハ純粹過酸化水素ニ與ヘタル藥名ニシテ決シテ溶液ノ意味ヲ有スルニ非ズ此ノ如キノ言或ハ釋尊ニ向テ教ヲ説クノ痴ニ等シカル可キカ而シテ過酸化水素ガ藥物トシテ効用アル所以ノモノハ其酸化作用ニ在リ即チ還元性ノ物質ニ遭ヘバ忽チ酸素一原子ヲ放チ已レハ直チニ水トナルナリ彼ノ化膿菌ニ對スル作用モ又此遊離酸素ヲ以テ酸化ヲ營ムニ由ルモノトス

化膿ヲ起ス病原菌ニハ種々アリ黃色乃至白色葡萄狀化膿球菌、連鎖狀化膿球菌、綠膿桿菌并ニ疥

疾桿菌ノ如キ皆是レナリ吾人ガ日常目ニスルトコロノ化膿即チ齒槽膿瘍及齒槽膿漏等ニ於ケル細菌
 ハ淋疾球菌ヲ除クノ外諸細菌大概之ニ與ルモノトス殊ニ葡萄球菌ハ最モ多クシテ諸化膿ニ於テ殆
 シド之ヲ見ザルコトナク次ニ連鎖球菌ハ必シモ常ニ存スルニ非ズト雖彼ノ齒槽膿瘍ニ於テ丹毒様
 諸徵候ヲ呈スルモノハ蓋シ本菌ノ作用ニ屬ス又綠膿桿菌ハ膿ヲシテ綠色ヲ呈セシムルモノナリ故ニ
 吾人ガ「バイロゾーン」ヲ使用スル際ニ於ケル諸化膿症ハ主トシテ葡萄球菌ニ依テ起リ連鎖球菌并ニ
 綠膿桿菌ヲ加フルコトアリ或ハ稀レニ連鎖球菌ヲ以テ起ルコトアリ而シテ綠膿菌ノ存在ハ膿ノ綠色
 ナルニ依テ知ルベク他二菌ハ鏡檢或ハ培養ニ依テ知ルヲ得ベシ尙シユライエル氏ハ齒槽膿瘍ノ膿竈
 中ニ一ノ複球菌ヲ認メ之ヲ肺炎菌ナリトスレトモ未ダ確定ス可カラズ

實驗第一 二十四時間卵化器中ニ發育セシメタル寒天斜面上ノ葡萄球菌集落ニ向ヒ三%「バイ
 ロゾーン」數滴ヲ滴下スルニ忽チ泡起ヲ生ジ集落ハ培地ヨリ剝離シ恰モ溶解セルガ如キ状態ヲナシ
 テ泡沫ニ混ジ該寒天面ハ褪色ヲ呈シ明カニ其集落ノ遺跡ヲ認ムベシ暫時ニシテ泡沫消失スレバーノ
 濁濁液ヲ殘シ更ニ一日間放置セルニ半透明トナレリ依テ之ヨリ「ブリオオン」并ニ寒天斜面ニ向テ移植
 スルニ盛ニ發育セリ而シテ此作用ハ白色黃色兩菌共ニ相等シ尙寒天穿刺培養ニ向テ三%「バイロゾ
 ーン」ヲ注加スルニ穿刺線ニ沿フテハ泡起ヲ生セザルヲ認メタリ

實驗第二 連鎖球菌ノ純粹培養ヲ取テ「バイロゾーン」ヲ注グニ些少ノ泡起ヲ生ズルコトナク液ハ

依然トシテ透明ナリ二十四時間ヲ放置セル後移植培養スルニ前者ノ如ク盛ニ發育セリ

實驗第三 綠膿桿菌ノ純粹培養ヲ取テ前法ノ如クスルニ著シク泡起セルモ培地ノ綠色ハ少シモ變化スルコトナシ一日ノ後移植セルニ又發育良好ナリキ

之ヲ以テ見レバ次ノ結論ヲ得ベシ

第一 葡萄狀化膿球菌并ニ綠膿桿菌ハ三〇%「バイロゾーン」ニ遭フテ泡起ヲ生ジ其蕃殖地ヨリ剝離ス但シ殺滅セラル、コトナシ

第二 連鎖狀化膿球菌ハ三〇%「バイロゾーン」ニ遭フモ泡起ヲ生セズ且培地ヨリ剝離セズ又殺滅セラル、コトナシ

第三 此際ニ於ケル泡起ト培地ヨリ剝離スル作用トハ相伴フモノナリ

第四 故ニ三〇%「バイロゾーン」ハ化膿菌ヲ病竈ヨリ排去スルノカアルモ根本的ニ殺菌作用ヲ有スルニ非ズ

第五 隨テ三〇%「バイロゾーン」ヲ注射シタル際ニ生ズル膿ノ泡沫中ニバ生活セル化膿病原菌ヲ有ス

第六 診斷藥トシテ三〇%「バイロゾーン」ヲ用キタル際假令泡起ヲ生ゼザルモ絶對的ニ無菌ナリト云フ能ハス何トナレバ此反應ヲ呈セザル細菌アレバナリ